

令和 7 年 7 月 11 日
国土交通省東北地方整備局
秋田港湾事務所
男 鹿 市

～災害時に人命を守る「命のみなとネットワーク」を形成～ 秋田港湾事務所と男鹿市は海上輸送による災害支援協定を締結します

国土交通省東北地方整備局では、災害時の陸路分断等を想定して、“みなと”の機能を最大限活用して海上輸送による救助・救援や物資輸送等の災害対応支援を行うため、各地域で「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取組を進めています（参考資料）。

東北地方整備局秋田港湾事務所と男鹿市は、男鹿市域において災害により孤立集落が発生した場合などに、「みなと」を活用した海上輸送による救援物資や人員輸送などの災害支援を円滑に行うため、「災害等における海上輸送体制の支援協力に関する協定」を令和7年7月18日に締結します。

つきましては、下記により協定締結式を開催しますので、取材をご希望の際は、別紙の取材申込書にてお申し込みください。

また、締結式終了後に船川港の物揚場にて、港湾業務艇「あきかぜ」による救援物資海上輸送支援のデモンストレーションを予定しております。（荒天の場合は中止）

記

- 日 時：令和7年7月18日（金）13:15～（開始 15 分前迄にお集まりください）
会 場：男鹿市役所 3 階 第 1 会議室（秋田県男鹿市船川港船川字泉台 66-1）
次 第：1. 開式
2. 出席者紹介
3. 協定趣旨説明
4. 協定締結（署名）
5. 挨拶（その後、質疑応答および写真撮影）
6. 閉式
7. 救援物資海上輸送支援デモンストレーション（閉式後、デモ会場へ移動）
〈記者発表会：秋田県政記者会〉

【問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局 秋田港湾事務所（TEL 018-847-2513）

副所長（技術） ささき とよき 佐々木 豊喜

男鹿市 総務企画部 危機管理課（TEL 0185-24-9113）

課 長 さとう まこと 佐藤 誠

【会場位置図】



港湾業務艇「あきかぜ」

【参考資料】 「命のみなとネットワーク」について

- 気候変動の影響等により、豪雨による洪水や土砂災害など気象災害が多発。
- 陸路が寸断して孤立化した被災地において、緊急物資の輸送や救援部隊の派遣、被災者の生活支援として海上ルートの活用事例が増えつつある。
- こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した災害対応を『命のみなとネットワーク』と名付け、各地域で防災訓練の実施など、ネットワークの形成・強化に向けた取り組みを進めていく。

「命のみなとネットワーク」の主な機能

【支援物資輸送拠点】



【被災者の救援輸送拠点】



【生活支援拠点】



「命のみなとネットワーク」形成に向けた取組

【国土交通省・市町村等による防災訓練の実施】

“みなと”を活用した物資輸送や被災者輸送等の防災訓練を定期的を実施。



R5年7月に江名港(福島県いわき市)で実施した、緊急物資輸送・被災者輸送訓練

【海上輸送による災害支援協定の締結】



東北地方整備局釜石港湾事務所と岩手県の沿岸4市(宮古市・久慈市・釜石市・大船渡市)との間で、「災害等における海上輸送体制の支援協力に関する協定」を締結

※写真はR6年9月の協定締結式(久慈市・釜石市・大船渡市)及び海上輸送デモンストレーション



東北地方整備局秋田港湾事務所と男鹿市の
「災害等における海上輸送体制の支援協力に関する協定」締結式

取材申込書

送信先

メール：kikikanri@city.oga.akita.jp

宛 先：男鹿市役所 危機管理課 宛

電話 0185-24-9113

貴社・所属部署名, 媒体名			
代表名		人 数	名
電話番号			
メールアドレス			
備考			

取材申込期限:令和7年7月16日(水) 12:00まで

■取材にあたっての留意事項

- 当日の締結式開式前の取材はご遠慮ください。
- 取材に必要な電源は各社にてご用意をお願いします。
- 手荷物・貴重品などの管理は各社にてお願いします。
- 会場では、携帯電話をマナーモードにするか電源をお切りくださいますようお願いいたします。
- 締結式の円滑な進行のため、事務局の指示にご協力をお願いします。
- デモンストレーションでは、港湾業務艇に乗船できません。陸上からの撮影となりますのであらかじめご了承ください。